

株式会社 小林忠産業

SDGs宣言

2022年7月1日
株式会社 小林忠産業
代表取締役 小林 寛幸

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

「お客様に安心していただけるもの作りとスピードある対応」を方針とし、長年培った技術や経験を元にお客様のニーズに対応し、高品質の製品をいち早くお届けすることで社会に必要とされ続ける企業を目指してまいります。

<主な取り組み>

- ・ISO9001 認証に基づく徹底した品質管理による製品の提供
- ・多品種小ロット対応が可能な生産体制を整備し、多種多様な企業ニーズに対応
- ・工程間の連携によるスピードある製品提供



「環境」

地球環境を守るため、資源のロスを最小限に抑制し、省エネ、CO2 削減、節水等に積極的に取り組み、事業活動における環境負荷の軽減に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・再生可能エネルギーや省エネ設備の導入により、温室効果ガス排出量を削減
- ・廃棄物の削減・分別・処理の徹底
- ・社員全員の環境配慮に対する意識の醸成を継続



「人権・働きがい」

ワークライフバランス実現のため、メリハリを大切にして柔軟な働き方のできる職場環境を整備し、労働安全衛生と従業員間のコミュニケーションを大切にすることで、安心して働ける楽しい職場づくりに取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ・有休取得の促進、フレックス勤務など女性や高齢者をはじめ、誰もが働きやすい労働環境を整備
- ・独自の社内ルールを策定するなど、労働安全衛生へ最大限配慮



「地域貢献・社会貢献」

地元人材の積極的な採用・育成、地域の祭りや学校への寄付等を通じて地域振興に努め、地域コミュニティと連携を取りながら持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・地元人材の積極的な採用による雇用創出
- ・地元の祭り、学校への寄付の継続実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。